

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No. 0613

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	県立広島大学		科目開講 キャンパス	広島キャンパス		
2. 科目名	正式科目名	地域の理解			クラス名	
	副題				配当年次	1~4
					受入学年	
	旧科目名					
	学問分野	番号	41	名称	教養	
サテライトで開講される科目の科目群						
3. 担当教員名	五條小枝子 他					
4. 単位数	2 単位		5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	2018 年 9 月 28 日（金）～ 2019 年 1 月 11 日（金）2/6（水）合同発表会 金曜日 13:00～14:30 ※11/21（水）は金曜授業日					
個別開講日	1 回目 9 /28	2 回目 10/5	3 回目 10/12	4 回目 10/19	5 回目 10/26	6 回目 11/2
	7 回目 11/9	8 回目 11/16	9 回目 11/21	10 回目 11/30	11 回目 12/7	12 回目 12/14
	13 回目 12/21	14 回目 1/11	15 回目 /	合同発表会 2月6日(水)		
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	10 人 ( 人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>本講義は、我々が生活する地域（広島県）に注目し、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 「広島」をいろいろな視点から見つめる、</li> <li>2) 「広島」の現状を理解し、その実態を肌で感じ取る、</li> <li>3) 「広島」の問題や課題を発見し、それについて考えることにより、広島県に対する関心や理解を深め、課題を議論できる素養を育む。</li> </ol> <p>2017 年度の授業タイトルは、下記のものである。</p> <p>①②イントロダクション（フィールドワークの心得）、③広島県の伝統芸能—神楽—、④ヒロシマを考える、⑤広島の離島で高齢化の課題に対応する地域住民活動、⑥地域資源の発見から住民の手によるまちづくり、⑦広島から世界へ～筆は道具なり～、⑧中山間地域に暮らす高齢者と専門職からみた地域、⑨広島の地域資源：天然記念物の樹木の保全と活用、⑩地域の暮らしを豊かにしたい！～NPO の視点から～、⑪県北にみる中山間地域の課題、⑫中国山地のたたら製鉄業史、⑬広島県の農業と畜産の歴史、⑭グループワーク、⑮合同発表会</p> <p>（注）2018 年度実施の授業タイトルや順番は変更することがある。</p>					
11. 試験・評価方法	①授業レポート計 3 回、②合同発表会における相互評価及び教員評価、③授業・フィールドワークへの取組姿勢で評価する。					
12. 別途負担費用	フィールドワーク先への費用（交通費・入館料等）は自己負担					
13. その他特記事項	単位認定の要件として、フィールドワーク（指定された中から 1 箇所選択、単位互換生は選択が制限される場合があります。）と合同発表会への参加を課す。庄原・三原キャンパスでも受講可（遠隔）					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	